PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

64-025354

(43)Date of publication of application: 27.01.1989

(51)Int.CI.

G11B 20/10

(21)Application number: 62-182045

(71)Applicant:

NEC CORP

(22)Date of filing:

21.07.1987

(72)Inventor:

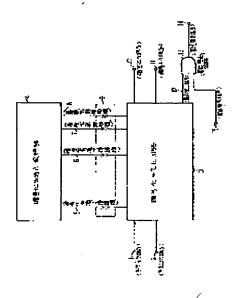
YONEMITSU SHINOBU

(54) MAGNETIC DISK DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To prevent incorrectly enciphered data from being written by providing a means for detecting the connecting/disconnecting state of an encipherment polynomial holding part and a means for inhibiting a write operation at the time of disconnecting the encipherment polynomial holding part.

CONSTITUTION: When the encipherment polynomial holding part 4 is disconnected, an encipherment plain-styling circuit 3 recognizes the disconnection from changes of connecting/disconnecting state detecting lines 7 and 8, so as to output a write inhibiting signal 12. When a write inhibiting circuit 13 is inputted with the write inhibiting signal 12 from the encipherment plain-styling circuit 3, a write instructing signal 14 is not outputted from the circuit 13 regardless of the state of a write requesting signal 15. Consequently, when the encipherment plynomial holding part 4 is disconnected, this disconnection is recognized and then the write operation is inhibited by the encipherment plain- styling circuit 3. By this method, the incorrectly enciphered data can hence be prevented from being written.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office

⑩ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

- 昭64-25354

(1) Int Cl.

急別記号

庁内整理番号

母公開 昭和64年(1989)1月27日

G 11 B 20/10

H - 6733 - 5D

審査請求 未請求 発明の数 1

₿発明の名称

磁気ディスク装置

の特 頤 昭62-182045

頗 昭62(1987)7月21日 砂田

69発 明 者

が代 理

忍

東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内 東京都港区芝5丁目33番1号

日本電気株式会社 ①出 願

弁理士 井ノ口

1. 発明の名称

磁気デイスタ装置

2. 特許請求の範囲

脱着可能な暗号化多項式保持部を御える磁気デ イスク装置にかいて、前配寄号化多項式保持部の 着脱状態を検出する手段と、前配暗号化多項式保 持部が装着されていないとき、書込動作を禁止す る手段とを設けたことを特徴とする脱精式可機様 休暗号化磁気ディスタ磁量。

8. 発明の詳細な説明

(避豫上の利用分野)

本発明は脱潜可能な暗号化多項式保持部を有す る脱着式可能媒体暗号化磁気デイスク模型に関す

(従来の技術)

従来、この種の脱着式可提媒体暗号化磁気デイ スタ装置は、脱粉可能な暗号化多項式保持部を有 していた。

(発明が毎決しようとする問題点)

しかしながら、多項式保持部が取り外されてい る場合に書込動作を禁止するための手段を有して いたかつたので当該多項式保持部が取り外されて いる場合に磁気デイスグ装置外部から管込要求が あると正しく暗号化されていないデータを書込む 欠点があつた。

本発明の目的は、上配欠点を無決できる磁気デ イヌク装置を提供することにある。

(問題点を解決するための手段)

節記目的を選成するために本発明による紐気デ イスク装置は、脱着可能な暗号化多項式保持部を 健える磁気デイスク装置において、前配暗号化多 項式保持部の潜脱状態を検出する手段と、前配暗 号化多項式保持部が装滑されていないとき、審込 動作を禁止する手段とを設けて帯成してある。

(寒越例)

以下、図缸をお照して本発明をさらに詳しく説

図は本苑明による磁気ディスク乾隆の一実施例 を示す図で、暗号化やよび平文化に関する機能部

分のみをブロックで示す回路図である。

本实施例は平文入力端子 1、平文出力端子 2、暗号化平文化团略 3、暗号化多项式保持部 4、暗号化多项式保持部 4、暗号化多项式接键器 5, 8、 着脱状腺性知識 7 · 8、接続部 8、暗号出力端子 1 0、暗号入力端子 1 1、春込禁止但号 1 2、春込禁止回路 1 3、春込指示信号 1 4、全上び客込要求信号 1 5 とを含んでいる。

次に動作について説明する。

暗号化多項式保持部4が取り外されると、暗号

タ装置は、暗号化多項式保持部が取り外されている場合に書込動作を禁止する手段を有することによって、当故多項式保持部が取り外されている場合に磁気ディスタ装置外部から書込要求があったとしても、正しく暗号化されていないデータを書込むことを阻止することができるという効果があっ

4. 図面の簡単を説明

図は本発明の一実施例の暗号化および平文化に 関する機能ブロックを示すブロック回路図である。

- 1 • 平文入力端子
- 2 • 平文出力维子
- 3 4 • 暗号化平文化回路
- 4 • 暗号化多项式保持部
- 5 , 6 · · · 暗号化多项式接款额
- 7 , 8 • 着脱状服候知識
- 9 • 接続部・
- 10・・・暗号出力端子
- 11 • 帝号入力增子
- 12 • 春込禁止個号

化平文化回路3は常脱状態 枚知線7かよび8の変化により取り外されたことを超識し、密込鉄止信号12を出力する。書込鉄止回路13は暗号化平文化回路3より書込鉄止信号12の入力がなければ書込要求信号13に従い客込指示信号14を図示されていない客込回路に出力する。しかし、書込鉄に付らず、書込指示信号14を出力しない。したがつて、暗号化多項式保持部4が取り外された場合には暗号化平文化回路3がこれを認識し、客込動作を禁止する。

なか、本英雄例では暗号化多項式保持部4の符 脱を検知する手段として着脱状態検知機7かよび まを採用しているが、機械的スイッチ等の他の検 知手段で代替することも可能で、本発明の一部に 含まれる。さらに暗号化多項式接続番 · 6 は暗 号化多項式後鏡線が2本である場合を示している が、本発明が2本に限定されない。

(発明の効果)

以上説明したように、本発明による磁気ディス

1 3 • • • 春込禁止回路

14・・・春込投示信号

15 · · · 你込要求很多

特 許 出 級 人 日本電気株式会社 代理人 弁理士 井 ノ ロ ・ 着

